

財政健全化のため、 人件費の独自削減へ

厳しい財政状況の中、当市の平成22年度予算（一般財源へ）は、5年連続で緊縮型予算となる見込みです。

国や県の交付金の削減が進む中、市では限られた財源で市民生活を守り、また新たな課題への対応のために、真に必要な施策の選択と集中に努めながら、健全財政の基盤を確立しなければなりません。

市では、財政状況と基盤強化のための内容を本紙9月15日号でお知らせしていますが、さらに人件費についても見直しを進めてきました。

その結果、これまで実施してきた特別職の給料カットに加え、平成22年度予算編成に向け、全職員を対象とした期末勤勉手当の独自削減に取り組むこととしました。

全職員を対象に期末勤勉手当を削減

—特別職給料カット・
管理職員の手当カットも引き続き実施—

新たに約1億4,600万円を捻出

市では、これまでも厳しい財政状況に対応するため、平成18年度から同21年度まで、特別職の給料カット（21年度は、市長10%、副市長・教育長8%）と管理職員156人の管理職手当のカット（21年度は、部次長級15%、課長級13%、課長補佐級10%）を実施しています。

今回は、特別職においては、これまでの給料カットを引き続き行い、加えて新たに期末手当の20%カットを実施します。

また、職員においては、これ

までの管理職員の管理職手当のカットに加え、新たに全職員の期末勤勉手当のカット（部次長級16%、課長・課長補佐級13%、係長・主査級6%、主事級・現業職0.5%）を実施します。

今回の削減は、平成22年度予算（案）に反映させることとし、その内容による予算案などを現在開会中の市議会に提案しています。

なお、これらの人件費の独自削減によって、新たに約1億4,600万円の財源を捻出できることとなります。

平成22年度から

し尿くみとり券が 甲賀市共通券に変わります

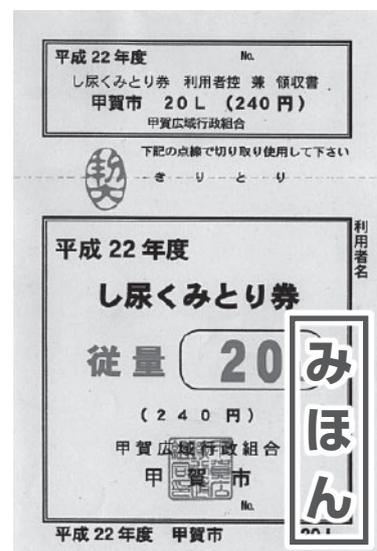
現在のし尿くみとり券は、旧町ごとに色分けしていますが、平成22年度から、甲賀市内で共通の券に変わります。

既にお手持ちの券についても、引き続きご使用いただけますので、お手持ちの古い券からご使用くださいますよう、よろしくお願いいたします。

※20L券・100L券が黄色に変わります。なお、臨時券は現行通り緑色です。（料金や券種に変更はありません）

問い合わせ

甲賀広域行政組合 衛生センター ☎ 62-5454 ☎ 62-3661
甲賀市生活環境課 ☎ 65-0690 ☎ 63-4582



▲新しいし尿くみとり券